※令和３年度以前入学生用

学校番号	３０３

令和５年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	日本史Ｂ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	詳説日本史（山川出版）						
副教材等	新詳日本史（浜島書店）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・現在の日本という国を本当の意味で理解するためには過去を知る必要がある。グローバル化された世界で自国のルーツや他国からの日本の印象を知る、また自身のアイデンティティとしての日本を知る手助けとしてこの授業を進めたい。
・歴史的事象に関して「なぜ」という視点で勉強に臨む。

２　学習の到達目標

・諸資料に親しみ、多面的・多角的な視点から考察し、根拠のある自身の意見を述べることができる。
・我が国の文化と伝統を、歴史の展開と結び付け歴史的観点から考察することができる。
・我が国の歴史を国際環境や地理的条件と関連付けながら理解し、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	我が国の歴史の展開に対する関心と課題意識を高め、意欲的に追究するとともに、国際社会に主体的に生き国家・社会を形成する日本国民としての責務を果たそうとする。	我が国の歴史の展開から課題を見いだし、国際環境と関連づけて多面的・多角的に考察し我が国の文化と伝統の特色についての認識を深め、国際社会の変化を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。	我が国の歴史の展開に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。また、歴史的出来事に関する史料を読み取ろうとしている。	我が国の歴史の展開についての基本的な事柄を、国際環境や地理的条件と関連付けながら理解し、その知識を身に付けている。
評価方法	ワークシート レポート	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート	定期考査

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和３年度以前入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	近世の日本と世界	・幕藩体制の展開 ・幕藩体制の動揺 ・開国と幕末の動乱	 ○	 ○ ○	○ 	○ ○ 	a：江戸幕府と社会や文化の特色に対する関心と課題意識を高めている。 b:近世国家の形成後の変遷の流れについて、文化の特色などを、欧米諸国のアジアへの進出と関連づけて多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:文書、芸術作品、民俗資料など、近世社会の特色を示す諸資料を収集し、情報を適切に選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d:近世国家の形成後の変遷の流れや社会の仕組み、文化の特色などを、欧米諸国のアジアへの進出と関連づけて理解し、その知識を身に付けている。	定期考査 ワークシート
1学期	近代日本の形成と展開	・明治維新と富国強兵 ・立憲国家の成立と日清戦争 ・日露戦争と国際関係 ・近代産業の発展 ・近代文化の発達	 ○	○ ○ 	 ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ 	a:明治政府と社会や文化の特色に対する関心と課題意識を高めている。 b:立憲国家としての形成過程や社会の仕組み、文化の特色などを、欧米やアジア諸国との外交や戦争と関連づけて多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:文書や芸術作品、民俗資料など、近代社会の形成を示す諸資料を収集し、情報を適切に選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d:近代立憲国家としての形成過程や社会の仕組み、文化の特色などを、欧米やアジア諸国との外交や戦争と関連づけて理解し、その知識を身に付けている。	定期考査 ワークシート

※令和３年度以前入学生用

2学期	第一次世界大戦前後の日本と世界	・第一次世界大戦と日本 ・ワシントン体制 ・市民生活の変容と大衆文化	 ○	○ 	 ○ ○	○ ○ ○	a:近代国家の展開と社会や文化の特色に対する関心と課題意識を高めている。 b:第一次世界大戦頃から、政党政治の発展、そして政治体制や社会の仕組み、文化の変容を、国際社会での日本の立場と関連づけて多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:文書や芸術作品、民俗資料など、近代社会の展開を示す諸資料を収集し、情報を適切に選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d:第一次世界大戦頃から、政党政治の発展、そして政治体制や社会の仕組み、文化の変容を、国際社会での日本の立場と関連づけて理解し、その知識を身に付けている。	定期考査 ワークシート
2学期	第二次世界大戦と日本と世界	・恐慌の時代 ・軍部の台頭 ・第二次世界大戦	 ○ 	○ ○	 ○ ○	○	a:展開と社会第二次世界大戦へと突入する日本の展開や文化の特色に対する関心と課題意識を高めている。 b:第二次世界大戦に参戦するまでの政治体制の変化や社会の仕組み、文化の変容を、国際社会での日本の立場と関連づけて多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:文書や芸術作品、民俗資料など、近代社会の展開を示す諸資料を収集し、情報を適切に選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d:第二次世界大戦に参戦する日本の政治体制の変化や社会の仕組み、文化の変容を、国際社会での日本の立場と関連づけて理解し、その知識を身に付けている。	定期考査 ワークシート

※令和３年度以前入学生用

3学期	現代の日本と世界	・占領下の日本 ・高度成長の時代 ・激動する世界と日本 ・歴史の論述	 ○	○ ○ ○	 ○ ○ 	○ ○ 	a:現代の社会や生活文化の特色に対する関心と課題意識を高めている。 b:我が国の再出発に伴う諸改革と国際関係の再構築、経済の発展と国民生活の変化などを、国際社会の変容と関連づけて多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:現代の社会や国民生活の特色を示す諸資料を収集し、情報を適切に選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d:我が国の再出発に伴う諸改革と国際関係の再構築、経済の発展と国民生活の変化などを、国際社会の変容と関連づけて理解し、その知識を身に付けている。	定期考査 レポート 振り返りシート

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
c:技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点
・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。